

平成30年度事業報告

中国情報通信懇談会は、中国地域における情報通信の普及・発展のために活動しています。

ICT の利活用による地域づくりを事業活動の基本として、第33回総会において決定された事業計画に基づき、講演会、セミナーをはじめ、C-LINEを利用して会員に対する情報提供等を行いました。

平成30年度に実施した事業の概要は次のとおりです。

1 中国情報通信懇談会第33回総会

平成30年6月1日に「ANAクラウンプラザホテル広島」で開催し、平成29年度の事業報告等の承認を受けるとともに、平成30年度の事業計画及び予算等を決定し、役員を選任を行いました。

2 「平成30年7月豪雨」への対応

平成30年7月に西日本を中心に発生した「平成30年7月豪雨」においては、中国地方でも甚大な被害が発生し、多くの尊い命が失われる災害となりました。

特に地方自治体から住民への避難情報の伝達と当該情報に基づく住民の避難行動は、今後の大きな課題となったことから、平成30年度の懇談会事業として、新たに災害時の確実な情報伝達の推進を図ることとし、災害情報伝達に関するセミナーを広島市において開催しました。

なお、電波利用促進部会においても、当初から予定していた防災に関するセミナーの企画内容を変更し、岡山市において災害情報伝達に関するセミナーを開催しました。

3 会員に対する情報提供

(1) ホームページの活用等

懇談会主催の講演会・セミナーの開催案内や開催報告等について、ホームページに掲載し、情報発信に努めました。

講演会・セミナーの様子は、映像配信を行い、懇談会内の情報共有を充実させるとともに、事業活動の周知・広報と会員増加への取り組みに活用しました。

(2) C-LINEの発行

会員向けメールマガジン（C-LINE）は、懇談会主催の講演会・セミナーや会員からの情報提供、情報通信に関する最新の政策動向等を掲載し、電子メールにより、平成30年度は45回発行しました。

(3) 電子メールによる情報交換

電子メールやアンケートにより懇談会事業に対する意見、要望等の収集に努めました。

4 普及・啓発活動

(1) 懇談会事業

会員をはじめ、地方自治体職員及び企業関係者などを対象に、災害時の確実な情報伝達の推進、地域情報化に関する政策動向や地域IoT実装推進を図るため、以下のセミナー等を開催するとともに、機器展示やワークショップも開催し、一般会員と特別会員（地方自治体）のマッチングも促進しました。

なお、運営にあたっては、地方自治体をはじめ関係団体や会員等の協力を得るなど経費の削減に努めました。

	月日	行事名	開催地	参加者数	番号
1	6月1日	第33回総会	広島市	142名	懇談会-01
2	6月26日	シェアリングエコノミーセミナー(※)	広島市	65名	懇談会-02
3	8月23日	IoT入門セミナー	松江市	50名	懇談会-03
4	12月6日	地域ICTイノベーションセミナー	広島市	75名	懇談会-04
5	12月13日	IoT入門(体験型)セミナー	広島市	38名	懇談会-05
6	1月17日	災害情報伝達に関するセミナー	広島市	220名	懇談会-06
7	2月1日	オープンデータ利活用セミナー	広島市	110名	懇談会-07
8	2月12日	コンテンツ海外展開セミナー2019	広島市	34名	懇談会-08
9	3月6日	AI・ビッグデータ地域活用セミナー	広島市	110名	懇談会-09

※情報通信月間行事(平成30年5月15日～6月15日)として開催

(2) 支援事業等

中国地域におけるICTの普及促進や地域情報化に寄与する会員の以下の活動に対し、活動費の一部を支援しました。

	月日	行事名	開催地	参加者数	番号
1	8月24日	クラウド講演会	山口市	42名	支援-01
2	10月16日～ 10月18日	情報化シンポジウム広島'18	広島市	145名	支援-02
3	11月6日	平成30年度鳥取地域情報化セミナー	鳥取市	104名	支援-03
4	11月22日	「おかやまIT経営力大賞」記念フォーラム	岡山市	210名	支援-04
5	2月8日	情報通信セミナーin広島2019	広島市	80名	支援-05
6	2月14日	ITSに関わる講演会	広島市	64名	支援-06
7	3月13日	オープンデータに係る講演会	山口市	125名	支援-07

8	7, 10, 12, 2 月	岡山県電子自治体推進セミナー	岡山市	延べ151名	支援-08
---	----------------	----------------	-----	--------	-------

(3) 後援事業

開催主旨に賛同した以下の事業を後援しました。

	月 日	行 事 名	開催地	参加者数	番 号
1	5月31日～ 6月1日	Internet Week ショーケース in 広島	広島市	300名	後援-01
2	6月14日	IPv6 セミナー2018 Summer	広島市	82名	後援-02
3	6月19日～ 6月20日	体験型ドローン・フライトイベント in めがひら	廿日市市	100名	後援-03
4	6月25日	非常通信セミナー	広島市	120名	後援-04
5	7月19日	中国地域 ICT 利用研究会(平成30年度第1回)	広島市	90名	後援-05
6	11月1日～ 11月2日	Ruby World Conference 2018	松江市	延べ 1,028名	後援-06
7	12月19日	中国地域 ICT 利用研究会(平成30年度第2回)	広島市	200名	後援-07
8	1月18日	IPv6 セミナー2019 Winter	広島市	96名	後援-08
9	2月20日	映像の未来	米子市	69名	後援-09
10	2月22日	大学等におけるクラウドサービス利用シンポジウム2019	広島市	136名	後援-10

5 部会活動

(1) 地域情報化・コンテンツ部会

① 目的

中国地域における地域情報化の動向、情報化の在り方及びデジタルコンテンツの流通促進等について調査研究するとともに、地域情報化・コンテンツビジネスの促進などに関する情報提供を通じて、地域情報化の推進、コンテンツ流通の促進に寄与することを目的としています。

② 部会の構成

部会長：島根大学法文学部 教授 野田 哲夫

幹事：6名 事務局：総務省中国総合通信局 情報通信部情報通信振興課

③ 活動の概要

ICT 利活用の普及促進や地域情報化・コンテンツ流通を促進するため、以下の5事業を実施しました。

また、地域 IoT 実装の推進を図るため、会員の方々あて ICT/IoT を活用したソリューションを募集し、16 会員から、11 分野 105 件のソリューションの提案があり、懇談会ホームページに掲載するとともに、総務省中国総合通信局の協力を得て、中国地域の地方公共団体に情報提供しました。

	月日	行事名	開催地	参加者数	番号
1	7月27日	デジタルコンテンツ地域活性化セミナー(※)	広島市	80名	地コ-01
2	8月3日	プログラミング教育推進セミナー	倉吉市	100名	地コ-02
3	1月31日	地域課題解決のためのマッチングイベント	尾道市	3事業者 から提案	地コ-03
4	2月6日	地域情報化広域セミナーin美祢	美祢市	150名	地コ-04
5	3月5日	サイバーセキュリティセミナーin岡山2019	岡山市	60名	地コ-05

※情報通信月間行事(平成30年5月15日～6月15日)として開催

(2) 電波利用促進部会

① 目的

中国地域における電波利用の在り方、普及促進並びに新たな電波利用システムの開発などについて調査研究、情報交換などを行うことにより、地域の情報化に寄与することを目的としています。

② 部会の構成

部会長：広島国際大学総合リハビリテーション学部 学部長補佐

リハビリテーション支援学科長 教授 齋 礼

幹事：5名、部会顧問：1名 事務局：総務省中国総合通信局 無線通信部企画調整課

③ 活動の概要

情報通信及び電波を利用した情報通信技術に関する事業として、以下の4事業を実施しました。

	月日	行事名	開催地	参加者数	番号
1	6月22日	ワイヤレスIoT実証セミナー(※)	呉市	85名	電波-01

2	12月18日	5G利活用セミナー	広島市	90名	電波-02
3	1月30日	ワイヤレスIoTセミナーin福山	福山市	87名	電波-03
4	2月4日	災害情報伝達に関するセミナー	岡山市	150名	電波-04

※情報通信月間行事(平成30年5月15日～6月15日)として開催

(3) 放送部会

① 目的

放送分野におけるビジネスやサービス、技術等の動向についての情報交換等を通じて、地域社会と放送との関わり、放送メディアの利活用方策、放送の果たす役割などについて考え、中国地方における放送メディアの普及・促進に寄与することを目的としています。

② 部会の構成

部会長：安田女子大学 学長補佐 家政学部 造形デザイン学科 造形デザイン学科長
教授 染岡 慎一

幹事：7名 事務局：総務省中国総合通信局 放送部放送課

③ 活動の概要

中国地方における放送の普及・発展に寄与するため、懇談会会員のほか、放送関係者及び一般の方々などを対象として、以下の3事業を実施しました。

	月日	行事名	開催地	参加者数	番号
1	9月21日	放送セミナー2018in広島	広島市	98名	放送-01
2	11月2日	放送セミナー2018in松江	松江市	100名	放送-02
3	11月13日	放送と通信の連携などに関わる講演会・研究会	広島市	60名	放送-03

(4) 電波の日・情報通信月間推進部会

① 目的

平成30年度電波の日・情報通信月間の記念式典を開催するとともに、「電波の日・情報通信月間」の意義等について広報活動を通じて広く国民に周知することを目的とする。

② 部会の構成

部会長：株式会社広島ホームテレビ 取締役総務局長 草本 健資

幹事：21名 事務局：総務省中国総合通信局 総務部総務課企画広報室

③ 活動の概要

次の事業について総務省中国総合通信局と協力して実施しました。

	月日	行事名	開催地	参加者数	番号
1	6月1日	平成30年度電波の日・情報通信月間記念式典(※)	広島市	300名	情報-01
2	6月1日	電波の日・情報通信月間 記念講演会(※) 『地域貢献へのNianticの取り組み～Pokémon GOとIngress～』	広島市	120名	情報-02
3	5月15日～ 6月15日	ポスター掲示等各種周知広報活動 報道発表(式典開催及び表彰関係) ※5月29日	中国地方各地	—	—

※情報通信月間行事(平成30年5月15日～6月15日)として開催

6 組織運営等

(1) 顧問等会議

平成 31 年 2 月 13 日に総務省中国総合通信局で開催し、最新の政策動向や会員ニーズに関してご意見をいただきました。

(2) 運営委員会

第 1 回 平成 30 年 8 月 10 日に総務省中国総合通信局で開催し、平成 30 年度事業の具体的計画について審議・決定しました。

第 2 回 平成 30 年 7 月豪雨による甚大な災害の発生を踏まえ、防災をテーマとした取り組みを実施するため、メール審議を平成 30 年 11 月 27 日から 12 月 4 日までの期間で開催し、平成 30 年度事業計画の変更について審議・決定しました。

第 3 回 平成 31 年 3 月 25 日に総務省中国総合通信局で開催し、平成 30 年度事業の報告及び決算報告、平成 31 年度の事業計画案及び予算案等について審議・確認しました。

(3) 新規会員の獲得

自治体の加入率の向上や最近の ICT トレンドを踏まえ、会員拡大に向けて加入促進に努めました。その結果、自治体は昨年の 89 団体から、新たに 1 団体が加入し、90 団体(加入率 80.3%)、企業は 140 社となりました。

7 この一年のトピックス

懇談会では、セミナーや講演会を通じて、会員メリットの創出などより効果を得るための様々な取り組みを実施しており、今年度の代表的な取り組みを紹介します。

(1) プログラミング教育推進セミナー(8月3日開催)

このセミナーは、2020年度から小学校で必修化されるプログラミング教育について、学校教育関係者にどのような科目なのか、どのような授業方法があるのか等イメージを掴んでいただき、必修化への準備の一助となることを目的として開催しました。

セミナーでは、プログラミング教育のねらいや、タブレットやロボット機材を使うことなく既存の設備でプログラミング教育の授業を実施している事例を紹介、プログラミング教材の機器展示等を実施し、主に鳥取県内の小学校教員や自治体職員の方々に多くご参加いただきました。



セミナーの様子



機器展示の様子

(2) 災害情報伝達に関するセミナー(1月17日、2月4日開催)

このセミナーは、平成30年7月豪雨災害をうけて、自治体から住民への避難情報の伝達、避難情報に基づく住民の避難行動が適切に行われたかどうか課題とされているなか防災情報伝達に対する意識の向上を目的として、広島市と岡山市の2カ所で開催しました。

セミナーでは、住民が適切な避難行動をとるために情報発信者・伝達者が留意すべき事項等について講演をいただき、豪雨災害時における対応と今後の取り組みについてパネルディスカッションを行いました。



片田教授による基調講演(広島)



パネルディスカッションの様子(岡山)

8 その他

(1) 表彰

第33回総会における表彰は行いませんでした。